



観てくれましたか? 「リアル下町ロケット」

観てくれましたか? 「リアル下町ロケット」! 大阪の町工場が打ち上げた宇宙への挑戦秘話!

昨年、一月二四日の毎日放送が制作してる朝八時からの「サタデープラス」です。

大阪の毎日放送から、東京のTBSを通して全国に放送されたと思いますので、ご覧になられた方もあると思います。

念のため書いときますと、作家・池井戸潤さんのシリーズ『下町ロケット』は、何回かテレビドラマ化され好評を博しています。

「青木さんと、えらい似た黒い髪の毛の俳優さんらしいのが出てきたんで、再現ドラマにしても、よう探してきたな、と思つてたら、俳優やなくて、本物の中年の青木さんでした」と、相変わらず口の悪い東京のおっちゃんのご感想です。

そうですね。人工衛星「まいど1号」を打ち上げた頃は、まだ髪も黒うてようけあつたんやなあ。

あれから幾星霜……。

その間、無人垂直飛行機「AKITU」をつくったり、残念ながら実現はせんかったけど、人工心臓のポンプの開発の話もありました。今は大学と中小企業を連携させようと、医療コンソーシアムも立ち上げてます。番組で開発した「下町

スコープ」を紹介しましたが、これは訓練用の内視鏡のことです。

日本の内視鏡を使った診断技術レベルは世界トップと聞いてます。これに対応して、若手の教育もせんといけません。内視鏡の本物は高うて教材にはもったいないので、訓練用に開発しているのが「下町スコープ」です。

医療関係者の方覚えといってください。

**マネしているのは
佃さんの方です**

番組では、放送されてる「下町ロケット」を開発した佃製作所のマネしてるのやないか、と言われましたが、とんでもない。マネしてるのは佃さんの方です。

ウチは、元々、親父が農機具からはじめて、航空会社ボーイングの認定工場になって、人工衛星「まいど1号」を打ち上げて、医療に向かっています。

佃製作所さんは、ロケットから人工心臓に係わって、今回のシリーズでは、農業をテーマとしています。

誰が見ても、向こうがマネしたと思うでしょう(笑い)。阿部寛さん演じる佃航平社長も二代目やし、僕も二代目。



●(株)アオキ取締役会長
青木 豊彦 (あおき・とよひこ)



1945年大阪府生まれ。1997年(株)アオキは航空機メーカーのボーイング社の認定工場に。また東大阪の技術力を生かし、人工衛星「まいど1号」を開発、2009年に打ち上げ成功。その後無人垂直飛行機「AKITU」も開発に成功した。2014年4月、国立和歌山大学客員教授に就任。2016年には大阪市立大学学長特別顧問に就任。現在は(一財)ものづくり医療コンソーシアムの理事としても活躍中。

あちらさんの苦勞もようわかります。会社は継いだけど、高度成長は終わり、コストカットは当たり前になり、なおかつ設備投資しないと遅れてしまう。

人も金も設備も足りないのをやりくりして、中小企業はみながんばってます。それ忘れんでください。

「そやけど、『まいど1号』って、雷の観測してたんですね。テレビではじめて知りましたわ。それも、最後に目的は何か、と聞かれてあわてて決めたそうすな。青木さんらしい。まさに仏つくって魂入れず、になるとこでしたなあ」と東京のおっちゃん。

よう言わんわ。そんだけ僕は、打ち上げのために努力してたんで、こまかいこと(?)忘れてたんですわ。

あのとき雷の観測がええ、とアドバイスいただいた大阪大学名誉教授の河崎善一郎先生は、今、シンガポールにいらっしやいます。

そうそう、近くのお好み焼き屋に開発してた頃の先生の写真、貼ってありますから、ウチにきたとき、寄ってお好み焼き食べながら見てください。

なぜ河崎先生がシンガポールまで行ってしまったか

それはともかく、なぜ河崎先生がシンガポールに行ってしまったか、と言いますと、日本みたいに規制ばかりあるところで研究するより、規制の楽なところで研究したいかららしいです。

それようわかります。

僕らも、無人垂直飛行機は、まだまだ実験の余地はあるんですが、日本では、飛ばそうと思うと、いろんな許可を得ないとできないようになってます。こんなんでベンチャーできませんすかいな。

とは言っても、規制の外し方をまちがえると、おかしなことになるます。

テレビで観ましたが、どこかの市でバス路線に新規参入を許したら、中心部だけ安い料金で走らせる会社がでてきたそうです。そうすると、これまでの運行会社は、対抗するために、周辺の過疎地域のバスを間引いて中心部のバス料金を下げようとなりました。

つまり、その会社は中心部で儲けた分で、過疎地域のマイナス分を補填していったんです。

周辺住民は困るし、行政もとまどった様子が、テレビには映し出されていきました。規制の緩和一つとっても、むつかしいですなあ。

まあ、いろいろ大変な世の中やけど、佃製作所さん。これからのいいライバルとしてお互いががんばりましょうや。

それにしてもええですなあ。お宅は。土屋太鳳さんみたいなかわいい三代目の娘さんがいて。



●医療コンソーシアムと(株)松電舎で開発した下町スコープ (写真提供: (株)松電舎)